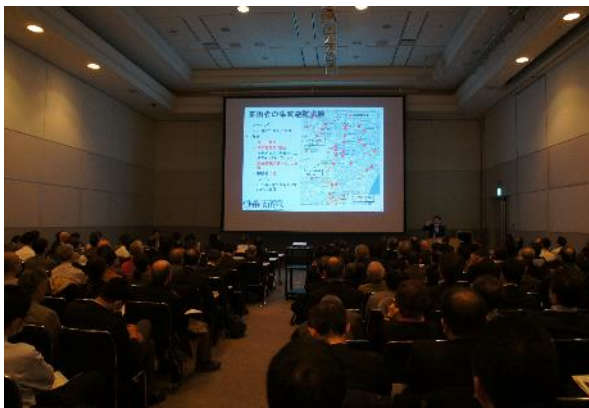


第 21 回「震災対策技術展」横浜で登壇しました(2017/2/2)

テーマ：地域防災
場所：パシフィコ横浜（神奈川県横浜市）

2月2日（木）、パシフィコ横浜を会場として、第21回「震災対策技術展」が開催されました。震災対策技術展は、1995年阪神・淡路大震災を機に始まった世界初の震災対策に関する展示イベントで、毎年、横浜、大阪、仙台などで開催されています。出展分野は、震災・災害への備え、震災・災害直後の緊急対応力、救援・復旧活動など。同時に開催される各種シンポジウム、セミナー、講演会もまた、国の防災対策の方針から研究機関の最先端防災技術の解説、民間の先進的な防災活動事例などの紹介もあるイベントです。

当研究所の佐藤翔輔助教（情報管理・社会連携部門）は、公益財団法人日本技術士会防災支援委員会主催のセミナーにおいて、特別講演を行いました。佐藤翔輔助教は、『『実践的』な防災・減災への取り組み—どうしたら効果的な災害対応が実現できるのか—』という題目で話題提供を行いました。定員200名のところ、定員オーバーで立ち見が発生し、会場からも活発な質疑があり、盛会のうちに終わりました。



会場の様子



佐藤翔輔助教供

写真提供：日本技術士会防災支援委員会

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）